

助産学校 合格おめでとう！

●2014年

東京医療保健大学・首都大学・名古屋医専・亀田医療技術専門学校・埼玉県立大学・岐阜医療科学大学・福岡水巻看護助産学校・母子保健研修センター助産師学校・日本赤十字社助産学校・あびこ助産師専門学校・静岡医療科学専門学校・藤華医療技術専門学校・福島県立総合衛生学院助産学科・中林病院助産師学校・神奈川県立衛生看護専門学校助産師学科・医療法人社団スズキ病院付属助産学校

母子保健研修センター助産師学校

中林病院助産師学校

K・Aさん

私は夏期講習から SAN を受講しました。夏期講習の練習問題の構成や、解説のわかりやすさに驚き、9月から SAN への入学を決めました。特に先生が、身振り手振りで回旋を説明してくれた時は、本当によく理解できました。9月からは母性・小児・基礎看護など受験に直結する科目ばかりだったので、良く復習して毎回確認テストの勉強をしっかりと行いました。SAN の教科書は受験に出ることが、ぎっしり書かれています。受験の時、「教科書にかいてあった！」という問題がいくつもありました。(他では手に入りません)

これに加えて、演習の授業では色々な問題が解けるので本当に得点につながります！自己流の受験勉強で何とかなる人もいるでしょうが、解説を聞くとより一層理解が深まります。

私は、小論文も受講していましたが、基礎力が付くというかスラスラ書けるようになります。助産師の視点で書くことなど、大切な点を学べます。

私には小さい子供がいるので、育児をしながらの受験勉強でくじけそうな時が何度もありましたが、SAN に来ると皆が同じ目標に向かってるので、前向きな気持ちになって勉強に取り組みました。また先生のユーモアたっぷりの授業にも元気付けられました。本当に SAN に通ってよかったと思っています。

ありがとうございました。

静岡医療科学専門学校

藤華医療技術専門学校

Y・Nさん

私は、あるきっかけがあり助産師を目指しました。年齢も 35 歳ということもあり、助産師学校には一回で合格したいと思っていました。

ですが、調べてみると助産師学校の門は狭く、何年も受験している方が沢山いること知りました。学業から離れていた自分が、独学では無理だと思い、SAN への入学を決めました。SAN での授業は、学生時代のつまらない授業ではなく、根拠もしっかり教えて貰え、とても楽しく勉強できました。

私は、佐藤先生のおかげで、助産師学校に合格することができました。

SAN で勉強すれば、絶対に助産師学校の合格をもらうことができます!!

佐藤先生、本当にありがとうございました。

亀田医療技術専門学校助産師学科

神奈川県立衛生看護専門学校助産師学科 K・Hさん

看護師として働いて数年、将来のことを考えていた時、友人の出産体験を聞いて助産師になりたいと思うようになりました。看護学校を卒業して時間がたっていて勉強に不安を感じていたことや、情報を得るには予備校に行った方がいいと思い予備校を検索し SAN を見つけました。看護学校で教えてくれた先生よりも佐藤先生の授業はわかりやすく楽しくてもっと早く先生に出会いたかったです。小論文の授業も理想の助産師について考える機会となり受講してよかったと思います。

仕事をしながらの勉強は難しく、めげてしまいそうになったこともあるけど、同じ目標を持つ仲間刺激され毎週通うのが楽しみになっていました。願書の書き方、面接練習、小論文対策、SAN に通っていなかったら私は合格できなかったんじゃないかな？と思います。私は自信を持って SAN をお勧めします。

医療法人社団スズキ病院附属助産学校 T・Aさん

私は、看護学校の実習を通して助産師としての魅力を感じ、助産師になりたいという思いが強くなり受験を決めました。しかし、いざ、受験勉強をしようとしてもどうやったらいいかわからず独学での受験は残念な結果になりました。悩んでいた時、SAN に通っていた親友が助産師学校合格という嬉しい報告が！！その時に SAN の先生の講義はすごく良いと紹介してくれ、私もなんとしてでも合格したいと思い、通い始めました。

思っていた以上に仕事と勉強との両立は結構大変で、私は、焦る一方でしたが、豊富な情報があるからこそ、きちんと最後まで諦めず受験に臨むことができたと思います。

合格通知が来た時は、驚き・嬉しさと同時に、新たなスタートラインに立てる喜びを感じました。

佐藤先生のわかりやすい講義はとても素晴らしいものだと思っています。SAN でみんなと学んで、頑張れて本当に良かったです。本当にありがとうございました！

東京医療保健大学助産学専攻科

首都大学東京助産学専攻科 M・Rさん

私は東京医療保健大学助産専攻科に推薦入試で合格しました。推薦入試は面接と書類審査でしたので、面接練習は SAN を始め、学校や家でも行いました。授業の後に先生が面接練習を行ってくれ、あらゆる質問に対応できるよう指導して下さいました。文章の構成、話し方等を細かくご指導頂けたことで合格することが出来たと思います。また、SAN には過去の受験者の方のアドバイスや過去の受験の情報等の資料が豊富にあり、情報収集にも便利でしたし、本番の試験に備えることが出来ました。先生、SAN の職員の方々、本当にありがとうございました！

埼玉県立大学保健福祉医療学部看護学専攻 Y・Aさん

埼玉県立大学の三年次編入に合格しました。私は助産師になりたくて看護学校に入学しました。学校は実習と事前学習の日々から、他の勉強は全く手につかないほどの忙しさから焦りが出始め、このままではいけないと思い SAN に通い始めました。毎週行われる確認テストでは、厳しい結果もあり、不安も大きくなりましたが、ネガティブになっている私を先生は励まし続けてくれました。試験の前は先生が面接練習をしてくれて、私の

話す癖や特徴をふまえてアドバイスを丁寧に教えてくれました。その面接練習と同じ内容が本番の面接で質問されたことに驚きました。小論文は、事前に表やグラフの読み取り方など、過去の問題をふまえた対策だけでなく、時間配分など細かく指導していただきました。自信を持って試験にのぞむことが出来たことが結果に繋がったと思います。先生ありがとうございました！

あびこ助産師専門学校 M・Uさん

ずっと助産師になることが夢で高校を卒業してすぐに看護学校へ入学しました。初めは独学で勉強をしようと思いましたが、助産師学校の倍率の高さに驚き独学での限界を感じたため学校の授業でお世話になっている佐藤先生の予備校に通うことを決めました。佐藤先生の授業は、根拠をしっかりと踏まえたうえできょを教えてくれるため、分かりやすくすぐに頭に入ってきました。実習に追われ、受験に対する不安が強い時は優しく励まして下さり、自然と前向きになれ無事助産師学校に合格することができました。佐藤先生と出会えて本当に良かったです。ありがとうございました。これからも、ずっとよろしくお願いします。

あびこ助産師専門学校 O・Tさん

私は自分の出産経験から助産師になりたいと思い、看護学校に入学しました。

看護学校の初めての授業で、佐藤先生の授業を受けて、その時から先生のファンになりました(笑)

3年生になったら、SANに行こう!!と心に決めていました。実習が本格的に始まっている中で、毎週通うのが時には心が折れそうになったりもしていました。しかし、先生の授業を受けると、先生のユーモアあふれるトークなどいつも楽しく学ぶ事ができました。そして、助産師コースでは看護国試の勉強も一緒にするので4月から通って本当に良かったと思っています。受験勉強だけではなく、実習にもとても役立つ事が多かったです。先生の授業を受けていたおかげで、実習も楽しく無事に終える事ができました。

受験が迫ってくると、不安な気持ちばかりでしたが、そんな時いつも先生に元気をもらって頑張る事ができました。そして、面接の練習では本番を想定し練習をして頂きました。ここはもっとこういう風に言った方がよいよ。など、具体的に丁寧に教えて頂きました。小論文では、最初に書いた時には、中々書けずに落ち込むこともありましたが、先生のととても分かりやすいご指導があり書き方のポイントを抑える事ができました。添削もとても丁寧にコメントも頂け、数回書いていくうちに少しずつ自信がもてるようになりました。

佐藤先生、SAN 横浜校の先生方、いつも楽しい授業を有難うございました。そして、元気を沢山頂きました。感謝の気持ちでいっぱいです。佐藤先生のようにパワフルにこれから頑張っていきたいと思います。本当に有難うございました。そして、これからも宜しくお願い致します。

東京医療保健大学助産学専攻科 O・Sさん

ほんとに合格したの!? 信じられなくて、三回くらいネットでの合否照会をして、友達にも確認してもらいました。ほんとにほんとに合格してる!!

じわじわと嬉しさが込み上げてきて、未来への道が開けたように感じました。

わたしは、以前この学校の推薦入試も受けましたが不合格。面接だけの試験でしたが、とても落ち込みました。期待せず受験した一般入試で、合格したので、諦めずに受けてみてよかったと思いました。

前日が san での母性看護学の授業だったので、そのおかげで母性科目が解けたのだと思います。

思い返すと、この学校のオープンキャンパスで出会った友達から san の夏期講習を教えてもらい受講。先生のだっしりとして、分け隔てない親身な人柄と、わかりやすい教え方に、夏以降から通学コースを受講を決めました。集中実習の中、毎週土曜日に受講するのは大変でしたが、同じ志を持つ周りの方々との講義は刺激になり、頑張ることができました。小論文の講義では、自分がなぜ助産師になりたいのか見つめ直し、風疹や出生前診断などの問題に対する考えを深めることができました。

私が受験予定の学校には、受験科目に小論文はありませんでしたが、助産関係の知識の基本的なスキルアップや、様々な視点を持つことができたので、本当に本当に受講してよかったなと思いました。

また、推薦入試前に、来週が試験なんです。と伝えたら急だけどもいまから面接練習しよう！と言ってくれて、ノックの仕方から答え方、姿勢、態度まで丁寧に教えてくれました。

試験はペーパーテストだけでなく、面接もあるので、全てサポートしてくれて本当にありがたかったです。

san を教えてくれた友達、合格へ導いてくれた先生方、本当に感謝しています。

あとは看護師国家試験に絶対に合格して、助産師への道をしっかりと進むとが、私ができる恩返しだと思うので、二月にある国家試験の勉強を頑張りたいと思います。

母子保健研修センター助産師学校 N・Sさん

私は、38才で、小学生二人の母親です。産科に勤務して六年目に入ったところで、夢だった助産師を目指すことを決意しました。三月から独学で勉強していましたが、はたしてこの勉強方法であっているのか不安になり、まず、SAN の夏期講習を受けることにしました。そこで佐藤先生に、初めて出会いましたが、分かりやすい授業とユーモアに驚き、ここで勉強し、必ず合格したいと思い、即、通うことにしました。

勉強と仕事と子育てに毎日追われ、大変でしたが、予備校で、出会った仲間と、佐藤先生に励まされ、受験を無事、終わることができ、感謝の気持ちでいっぱいです！本当に通ってよかったと心から思います。

また、小論文では、先生にたくさんご指導いただき、はじめは苦手だった小論文も、どんどん書けるようになりました。受験当日、落ち着いて書くことができました。

私の年齢や環境でも、チャレンジできます！これから、目指す方も諦めずに頑張ってくださいね。

最後に、SAN で、出会いました皆さま、大変、お世話になりました。

●2013年

母子保健研修センター助産師学校・医療法人社団スズキ病院附属助産学校・福島県立総合衛生学院助産学科・藤華医療技術専門学校・助産学科・岐阜医療科学大学・助産専攻科・あびこ助産師専門学校・中林病院助産師学校・帝京平成大学助産別科・神奈川県立衛生看護専門学校助産師学科・ユマニテク看護助産専門学校・高崎医師会看護専門学校助産学科

母子保健研修センター助産師学校

中林病院助産師学校

O・Mさん

私は、自分の出産、育児を経て助産師になりたいという気持ちが目覚めてしまいました（笑）

これまで、臨床では成人や老人の看護を経験し産婦人科は未経験。そして学生時代もどちらかといえば母性は苦手分野だったかもしれません。

初めは、独学で勉強しようかと思いましたが、出産、育児を経た脳は、思いのほかボケていてなかなか頭に入ってきてません。どこをどうやって勉強していいかもさっぱりわからず、非常に効率の悪い勉強をしていたと思います。そんなとき、看護学生の時にお世話になった、佐藤先生をふと思い出し、SANのホームページを開いてみました。すると、あるではありませんか！「助産師学校受験コース」が！！私は、迷わずメールし入塾しました。佐藤先生の講義のすごさを身を以て経験しているわけですから。入塾して、最初の確認テスト、「アー私ほんとにおバカになってる」と悲しくなりました。そのくらいできなかったのです。

でも、毎週授業を聞いていくうちに、今まで忘れていたことがよみがえったり、わからなくて放置していたものが理解できたりとだんだんと脳が復活していくのが判りました。毎週日曜日、塾に行くのがとても楽しみでした。たとえ、問題を間違えたとしても、それについてわかりやすく説明してくれるのですんなりと頭の中に入ってきます。そして、覚えていく。といった繰り返しです。私が、勉強する上で一番大切にしていたことは「集中力」です。平日は、仕事と子育てに追われ（3才の息子がいます）

勉強できる時間がなかなか取れませんでした。なので、週末に塾で学んだことを復習し、塾では習ったことをその場で理解するように心掛けました。そして迎えた受験の日、いままで塾でもさんざん過去問を解き挑みました。しかし、今年から出題傾向ががらりと変わっていたのです。全部記述・・・。

一瞬、頭が真っ白になりました。こんなのってアリ？でも、冷静になってみると、全部SANで学んだことばかり。計算式も2問出ましたが、佐藤先生見てたんですか？と思うくらい、塾で解いたものとおなじものがでていました。佐藤先生の言葉が身に染みてわかりました。そしてそれを理解していれば記述できるのだと。また、面接も模擬面接をして頂いていたので、事前に色々なシナリオを想定でき本番に挑めたので本当によかったです。

今後、助産師学校でも、SANで学んだことが活かされることと思います。佐藤先生、沢山の学びと、あたたかい励ましを本当にありがとうございました。これからも、よろしくお願いします。

医療法人社団スズキ病院附属助産学校 福島県立総合衛生学院助産学科

あびこ助産師専門学校 N・Mさん

看護師になって3年。ずっと、助産師になることを心に決めて働いていました。でも、いざ助産師学校を受験しようと思っても、自分では勉強方法がわからず、友人の紹介でSANの門を叩きました。

最初は「細胞とは」から始まり、すっかり看護学校で学んだことを忘れていた現状に焦りました。また、某予備校では、春から母性や小児・基礎看護を始めていることを知り、正直これでいいんだろうかと焦り倍増！！

でも、自分ではどう勉強してよいか分からず、ただ、佐藤先生のやり方を信じて授業についていきました。

10月から本格的に母性や小児・基礎看護が始まり、基礎的なところを忘れてしまっている現状と、初めて聞くような言葉が飛び交うたびに、自分の知識不足を再度実感…。再び焦りMAX!!!これで本当に学校に合格できるのだろうかと何度も不安になり、先生に泣きつくと、「大丈夫！絶対合格できるから頑張れ！」という言葉に勇気をもらい、やる気を奮い立たせました。でも、やればやるほど覚えられていない自分に焦り、なかなか自己学習が進められていない現状にネガティブ一直線…。私はSAN始まって以来の初の落ちこぼれに

なってしまうんじゃないかと本気で思っていました。いざ受験が始まり、思うように問題が解けず、先生に相談すると、「あなたはきっと大丈夫。私の勘（笑）」との返事が…。すると、みごと合格！！今までの不安がすべて吹き飛びました。

私は30代後半でのチャレンジでしたが、先生には知識だけではなく、心のケアもしていただきました。先生は何事にも真剣で、常に親身になって私たちのことを考えてくれます。それは、受験対策だけではなく、受講生達の関わり方から学ぶ人間関係です。そんな先生の一生懸命さに救われました。また、多くの助産学校がありますが、決して母性・小児・基礎看護だけが出題されるわけではありません。すべてをまんべんなく学ぶ必要があったんだと実感しました。本に先生を信じて1年間ついていってよかった。SANに出会えてよかったです。何歳になっても、諦めなければ夢は叶います！SANについていけば、必ず夢は叶います！私はそう思っています。佐藤先生、1年間本当にありがとうございました。

藤華医療技術専門学校 助産学科 H・Mさん

助産師にどうしてもなりたくて、自分で各学校の過去問を解いてみました。まったく解けず、「受かる気がしない」と何度思ったことか。SANに通学し始め、半年後過去問を解いてみるとすらすら解けるようになっていました。それでも不安で、「絶対受かる気がしない」と何度も先生に泣きつき、「大丈夫よ絶対に合格するから」と先生に言われてもなお不安で仕方なかったです。

入学試験では「これ押さえておこう」と言われた問題が続々と出題。先生ありがとうございましたと感謝しながら試験をしていました。面接の練習ではあらゆるパターンを想定することができ、スムーズに対応することができました。SANのテキストは私のバイブルです。「この本はすごいよ」という言葉を信じて私は通学中の電車の中でもテキストを読んでいた。受験はたった3冊のテキストで大丈夫です。授業は通常苦痛で眠くなるものですが、引き込まれてしまい、まだまだ聞きたい、もう終わりとあっという間に時間が過ぎてしまっていました。最後に助産師は何歳でもなれる。そう私は確信します。今、私は35才過ぎているですが、SANで心も鍛えて貰えます。またクラスメートも同じ目標を持っているので情報交換をしたり夢を話したりとしていました。SANに出会えて、先生や仲間に出会えて合格をつかみ取りました。本当にありがとうございました。

岐阜医療科学大学 助産専攻科 T・Rさん

私がSANに決めたのは学費がダントツに安かったからです（笑）。そして、聞いたことのない塾だったので少し不安もありましたが、授業を受けてその気持ちはすぐにぶっ飛びました。毎回の授業がいつも楽しくて、看護を学ぶことが好きになりました。

授業を受けたらその日のうちに復習をし、次週のSANまでの月曜～土曜で国試問題集を解きました。覚えられないものや、大切なところは口で言えるようにするため単語カードを使って繰り返しました。また、始めから母性小児に限局せず、前期から基礎を固めておくことで後からの勉強が理解しやすくなることを実感できました。また、現役生なので後々の国試勉強との両立も余裕をもってできたと思います。

小論文も、最初はとてもしんどかったのですが、先生に書き方を教えていただき、いつの間にかスラスラと書けるようになっていました。

でも、受験のときはなかなかうまく出来なくて本当に辛かったです。落ち続け、自分はどうどこにも受からな

いのではないかと思い、就職も考えました。でもそんなときに個別で先生に親身になって指導していただき、元気付けてもらいました。熱い指導と「絶対大丈夫!」という言葉で私は「助産師を諦めなくていいんだ!!」と再び頑張ることができました。勉強はもちろん、心のケアもしていただいた感じです。SAN に出会わなければ、私は絶対に諦めていました（笑）

合格して、これで念願の助産師の勉強ができると思うと 嬉しいです。先生、1年間ありがとうございました。

神奈川県立衛生看護専門学校助産師学科 Y・Mさん

助産師になりたいと思い、その前段階として、看護学校に入った私でした。しかし、看護学校での座学や実習は思いのほかハードで、目の前にある課題をこなしていく事に精一杯でした。自分で受験勉強をすると決めていたけど、何から手を付けていいのか、そんな余裕も無い、と実感したのが三年生の夏休みでした。そんな時、国試の必修テキストの上の監修者のお名前を検索すると、SAN がヒットしてきました。早速、夏期講習に行ってみると、講習二日目には「この先生について勉強したら、合格できるかもしれない…」と思うようになりました。早速、後期からの通学講座に通う手続きをしました。平日は実習、課題に追われる毎日には変わりはありませんでしたが、さいとう先生の面白くて、笑えるエピソードを交じえた授業がある土曜日が待ち遠しかったです。はっきりいって、実習があった期間は家での勉強は全く進まなかったのですが、実習がすべて終わって、助産師学校の勉強をしようとテキストを開くと、先生の言葉やその時の雰囲気がありありと思い出せ、楽しく勉強できていたことで、記憶に深く残っていました。また、実際の過去問を解いて添削して頂いたことは、本当にありがたかったです。添削して返却されるとき、間違えた所をみんなの前で発表されるのは正直恥ずかしくて辛かったです（笑）、次は絶対に似たような問題で間違えない！と思え、本当に効果がありました。そういった一つ一つのエピソードや場面がより一層、記憶に刻まれて問題が解けるようになりました。最後まで試験へのモチベーションを持たせ続けてくれたのは、さいとう先生、クラスメイトのみんなです。本当にさいとう先生やSAN に出会ってなかったら、この合格はあり得なかったとしみじみ思います。本当にありがとうございました！

●2012年

都城洋香看護専門学校助産学科、中林病院助産師学院、あびこ助産師専門学校、神奈川県立衛生看護専門学校助産師学科、埼玉医科大学短大助産専攻科、母子保健研修センター助産学校、

都城洋香看護専門学校助産学科

中林病院助産師学院

あびこ助産師専門学校 K・Iさん

合格しました。

私は、30歳の時に看護師免許を習得しました。そして、他科を経験後、産科を8年勤務し、40歳は超えています。（笑）

看護学生の中から、助産師になりたいと思い、産科勤務になりもっと助産師になりたいという夢が大きくなり、何回か助産師学校受験に挑戦しましたが、不合格ばかりで、勉強の方法もわからない状態で諦めていました。

けれど、毎日の勤務で患者さんと関わり、やはり、助産師になりたいという夢は捨てきれず、去年、SAN の門を叩きました。

最初は看護師国家試験の人達と一緒に授業だったので、「細胞とは」からで、助産師学校受験に必要なのかと
思っていたこともありました。秋になって、ようやく、受験科目主要である基礎看護、小児、母性、関係法規
の授業になり、受験に間に合うのだろうかとも思いました。が、ここが佐藤マジック

前半に基礎固めをしたおかげで、受験の必要科目が理解しやすくなっていました。ここが先生のすごいところ。
しかも、私が看護学校で習った頃と数値も少しずつ変わっていて、一生勉強なんだということも教えて頂きま
した。受験勉強をしている時にいつもつぶやいていたのは、佐藤先生の「何度も何度も」という言葉で頑張れ
ました。SAN の教科書を何回も何十回も読み直しました。

面接の時は、佐藤先生の「愛嬌も必要」という言葉になんとか、笑顔をつくろうと頑張りました。

そして、助産師学校に合格できたのです。

私は、小中高と学年で後ろから数えた方が早く、親の呼び出しもよくありました。勉強の方法が分からなかつ
たからです。佐藤先生ともっと早く知り合いたかった。残念。

私でも、合格できたんです。佐藤先生についていけば合格できます。みんな、夢を諦めないで下さい。私も夢
をつかんだからには助産師になります。

佐藤先生、本当にありがとうございました。そして、これからもよろしくお願いします。

神奈川県立衛生看護専門学校助産師学科 Y・A さん

私は看護学校 3 年の母性看護学実習を終えて、助産師になりたいと思うようになりました。

そして、助産師学校への進学を決めたのは、9 月が終わる頃でした。周囲からは、今から独学では絶対無理だ
と言われることもありました。また経済的理由から、受験できる学校は 1 校に限られていたのですが、単願
受験に対しても、心配されることが多かったです。

私は、そのような周囲の反応に不安を感じましたが、それと同時に、絶対に助産師学校に合格したいと思うよ
うになりました。受験科目に英語があったので、11 月から 2 ヶ月間 SAN 横浜校へ通うことにしました。自
宅から片道 2 時間かけて通いました。

英語の授業では過去問題を解きました。英単語の発音も丁寧に教えていただきました。文法は理解するこ
とが難しかったですが、毎回の熟語テストでは満点をとれるように勉強しました。

そして、先生が作ってくださった医療英単語集をひとつでも多く覚えめました。その結果、入学試験では、単語
の発音や意味の問題は自信を持って解くことができました。また、母性看護学については冬季講習に参加し、
死ぬ気で勉強しました。

晴れて志望校から合格通知をいただけた今思うことは、どんな状況でも最後まであきらめなければ、必ず道は
開けるということです。今、助産学校への入学を夢見てがんばっている方に、私のような少数派もいるとい
うことを知って欲しいです。

確かに助産師学校への入学は倍率が高く、他人と同じように努力していただければ難しいと思います。現実
はそんなに甘くありません。ですが、何にも揺るがない強い気持ちを持っていれば、後ろを振り返らずに迷
わず進んでいけると思います。

私は 4 月から、夢にまで見た助産師学校に通うことになりましたが、ここからが本番だと思っています。自分の力でつかんだチャンスを無駄にしないよう、今まで以上に努力し続けたいと思います。

SAN 横浜校の先生方、佐藤先生、2 ヶ月間お世話になりました。本当にありがとうございました。

埼玉医科大学短大 助産専攻科 K・M さん

私が助産師コースに入ったのは 10 月下旬で、4 月からいた方に比べて明らかに入試対策に遅れをとっていました。周りの皆さんとの実力の差を感じて、焦るばかりでしたが、SAN オリジナルの授業テキストと先生の分かりやすい授業で挽回し、合格を勝ち取ることが出来ました!!入試前には、アドバイスを頂きながら面接対策も行えたので、本番では落ち着いて面接にも臨むことができました。私が短期間で力を浸けることが出来たのは、テキストと熱い授業のお陰だと思っています!!

ほんとに SAN のテキストは凄いです!!大事なところがギュッとわかりやすくまとめてあるので、私は先生オリジナルのテキストしか使ってません!!

今年は看護師の国家試験も控えていたので、そちらにも使えます!!周りの子にどこに売ってるの?って聞かれたくらいです。SAN に行かなければ手に入らない、凄いテキストです。また、先生のインパクトのある熱い授業が繰り広げられるので、テキストを開くと先生が喋っているのが頭に浮かんで、凄く暗記できましたよ。先生、短い期間でしたが本当にありがとうございました!!一年間、助産師国家試験合格目指して頑張っていきます!!

母子保健研修センター助産学校 G・M さん

やった!念願の合格を勝ち取りました!

私は産婦人科で看護助手として勤務していました。命の尊さを感じるなかで、産科で働き続けたいと、30 歳という節目を期に看護師を目指しました。

看護学校で学ぶなか、助産師への憧れも強まり、外部講師として講義をして下さっていた佐藤先生に相談しました。先生は「大丈夫!私が絶対に合格させてあげる」と答えて下さったのです。

もう、あれから 1 年経つんですね。

正直、実習との並行はとても大変でした。けれど、先生の講義が楽しくて、テキストは書き込みで埋め尽くされています。そのすべてを、実習、国試、助産師受験に生かすことが出来たのです。

また、苦手だった面接も、先生とデモンストレーションすることで自己の欠点を知り、実際の受験では緊張することなく答えることが出来ました。夢は描くだけでなく、諦めず努力することで一步一步確実に前進します。佐藤先生、学ぶことの大切さと楽しさを教えて下さり、本当にありがとうございました!

SAN 最高っ!!